

取付・取扱説明書

モダン柱MK-Ⅲをお買いあげいただきありがとうございます。
末永くご愛用いただくために、この「取付・取扱説明書」をよくお読みいただき正しい
施工とご使用をお願いします。

●施工は専門業者が行ってください。専門知識のない方が施工されますと不具合発生の原因となることがあります。

工事店様へ・・・この取付・取扱説明書にはご使用方法・使用上のご注意などが記載されていますので施工後、
ダイヤル錠の開錠番号シールと合わせてお客様に必ずお渡しください。

施工上の注意事項

1. モルタル用に海砂を使用されますと、塩分が多量に含まれており、腐食の原因になりますので、その使用を避けていただくか、十分水洗いしたものを使用してください。
2. モルタルやコンクリートの抽出液が、工事中に製品の表面を流れないように注意してください。しみやむら等の外観不良や腐食の原因になります。
3. モルタルやコンクリートの急結剤は、腐食の発生や促進作用がありますので、その使用を避けていただくか、塩化カルシウムや塩素系の化合物、珪酸ナトリウム等の入っていないものを使用してください。
4. 施工時にステンレス製品の表面に付着したモルタルやコンクリート等は速やかに清掃してください。また、表面にキズをつけますと腐食しやすくなりますので、取扱いには十分注意してください。
5. アルミ製品と銅板やラスの異種金属が接触しないようにしてください。接触する場合にはビニールテープ等を貼るか、塗料等で絶縁処理をしてください。
6. 腐食の恐れのある接着剤や化学薬品を施工上使用する場合は、アルミ製品と接触しないようにしていただくか接触する部分を完全に養生してください。
7. 施工完了後に取りつけ作業をしたねじ類の締め具合をもう一度確かめてください。
8. 電気配線、結線工事は、電気工事の有資格者にご依頼ください。
9. みだりに改造変更は避けてください。

施工の前に

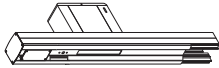




■門柱梱包組合せ表

梱包名称		型 式	数 量
モ ダ ン 柱 M K - Ⅲ	Nタイプ本体(インターホン取付用)	MYT-16N	1
	Nタイプ本体(インターホン無仕様)	MYTN-16N	
	Lタイプ本体(インターホン取付用)	MYT-L16N	
	Lタイプ本体(インターホン無仕様)	MYTN-L16N	
表 札 C D 型		05NP-MYT	1※
梱 包 数			2



※機能門柱対応表札を使用する場合、表札CD型は必要ありません。

■梱包内容詳細表

●モダン柱MK-Ⅲ (MYT(N)-(L)16N)

部品名称	形状	数量
門柱本体		1
取付・取扱説明書		1
ネジ取付 表札セット	六角穴付ボルト M3 × 15L  (4本)	1
	ポリカワッシャ  (4個)	
	六角レンチ (呼び2.5ミリ)  (1本)	

●表札CD型 (05NP-MYT)

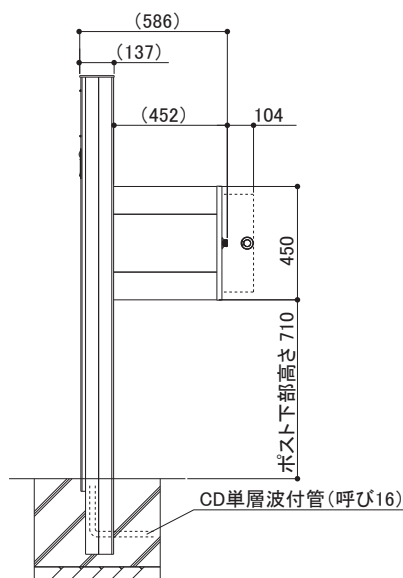
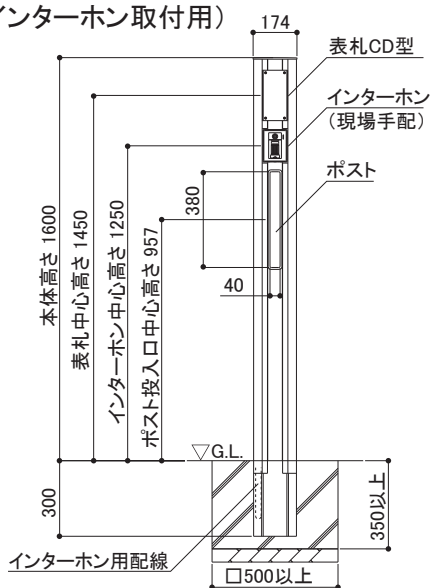
部品名称	形状	数量
表札(アクリル板)	 (100 × 200mm)	1
アルファベットシール	 (文字高さ20mm)	1

施工の手順

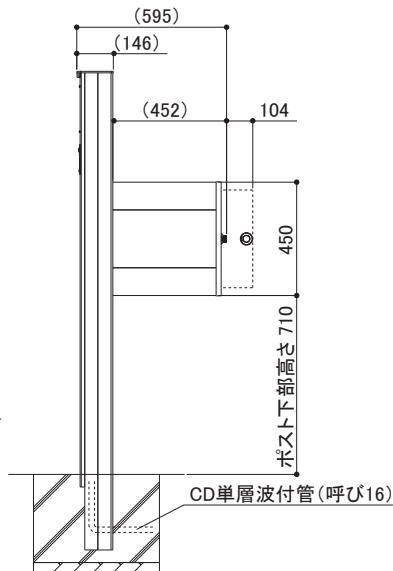
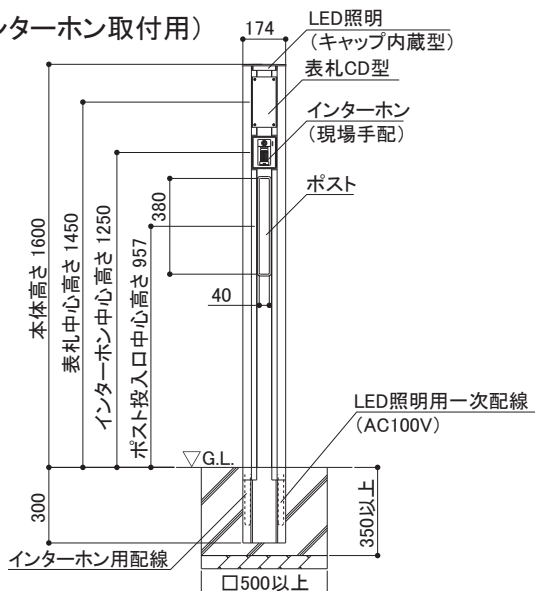
■施工は、番号順(1→2…7)に作業してください。

1 据付図

●Nタイプ(インターホン取付用)



●Lタイプ(インターホン取付用)

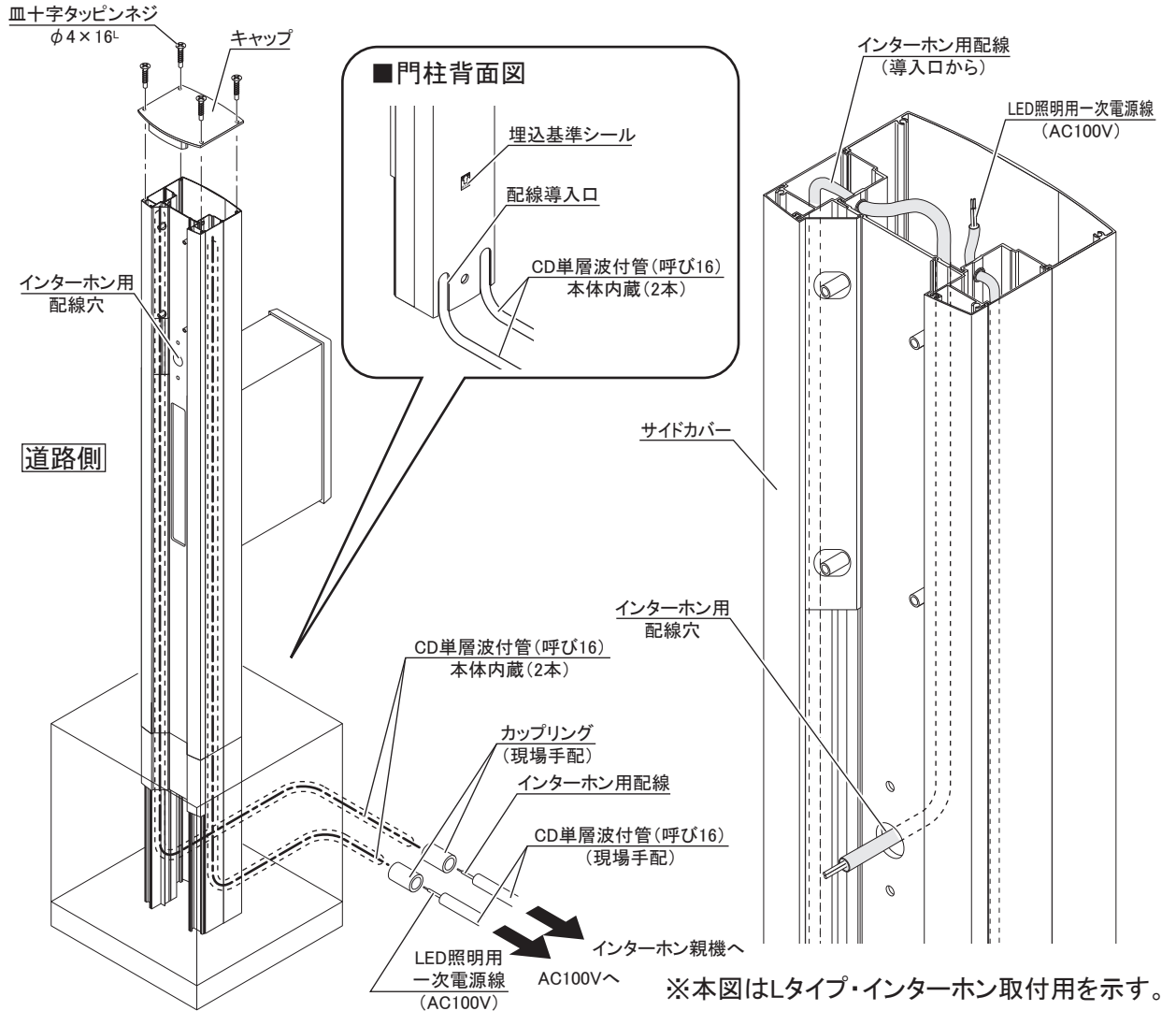


2 配線(Lタイプ・インターホン取付用のみ)と基礎工事

●配線工事(Lタイプ・インターホン取付用のみ)

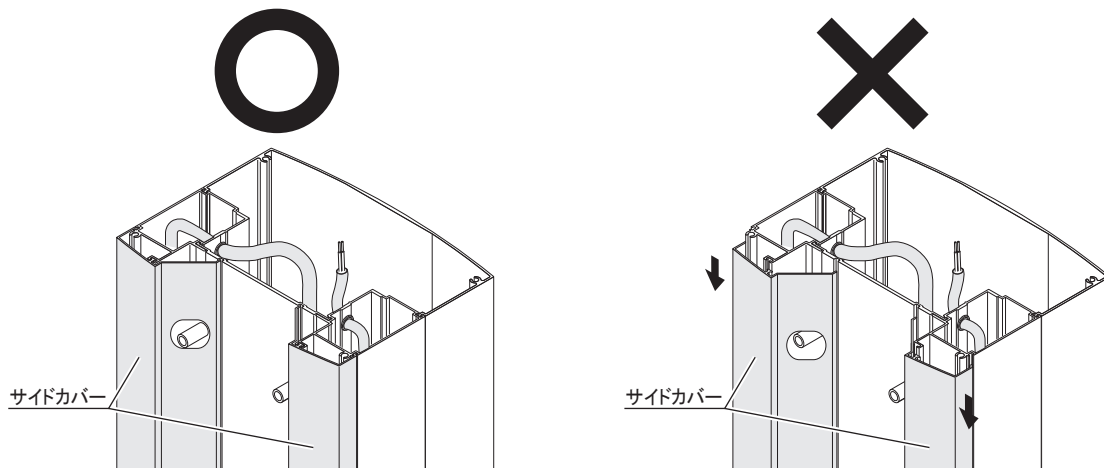
1. 門柱本体のキャップを取り外してください。
2. 門柱本体内のCD管(道路側から見て左側)にインターホン配線を通して、門柱本体上部の配線穴を經由してインターホン用配線穴から引き出してください。
3. 門柱本体内のCD管(道路側から見て右側)にLED照明用一次電源線を通して、門柱本体上部の配線穴を通して門柱本体上部に引き出してください。

※門柱本体内部CD管と埋設用CD管(現場手配)はカップリング(現場手配)で連結してください。



●基礎工事

4. 埋込線シールを目安に門柱本体を垂直に立て、サイドカバーが下方向にずれていないことを確認してからモルタルで埋めてください。

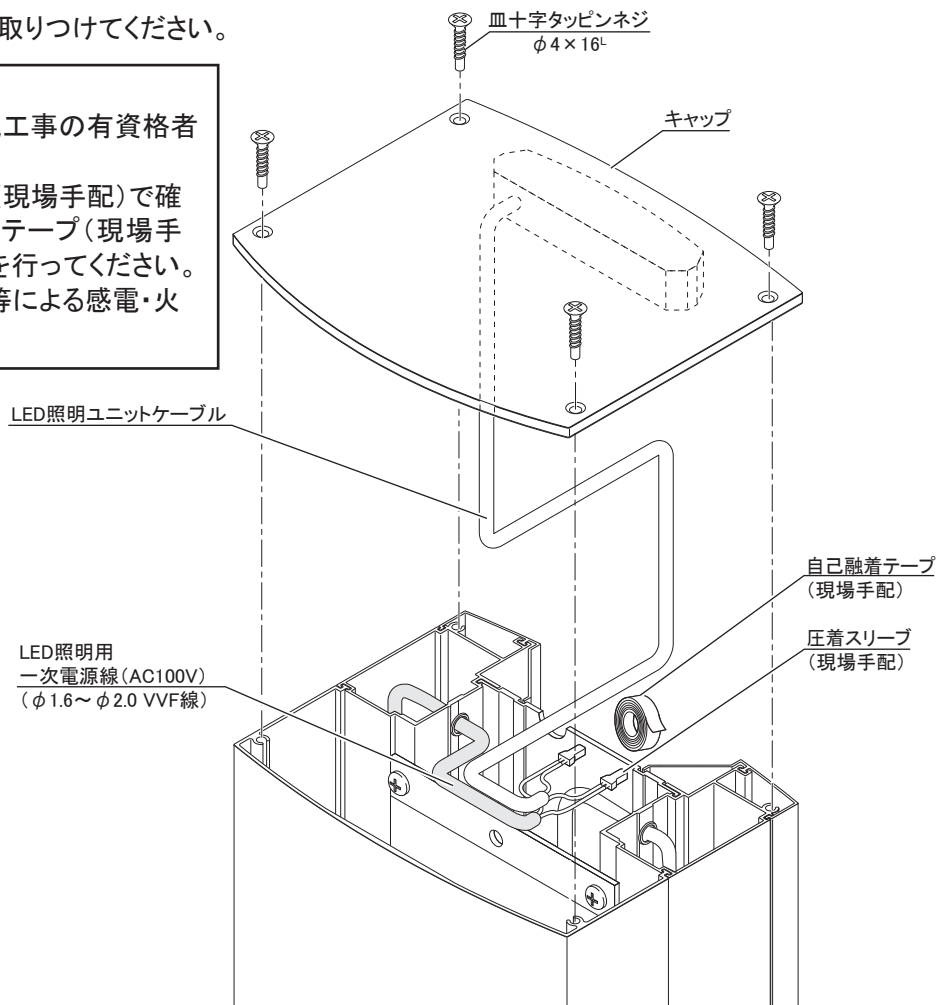


5. Lタイプの場合は、LED照明用一次電源線(AC100V)とLED照明ユニットケーブルを下記のように結線してください。

6. 門柱本体にキャップを取りつけてください。

ご注意:

- 結線工事は必ず電気工事の有資格者が行ってください。
- 結線は圧着スリーブ(現場手配)で確実に行き、自己融着テープ(現場手配)などで防水処理を行ってください。不完全な場合、漏電等による感電・火災の原因になります。

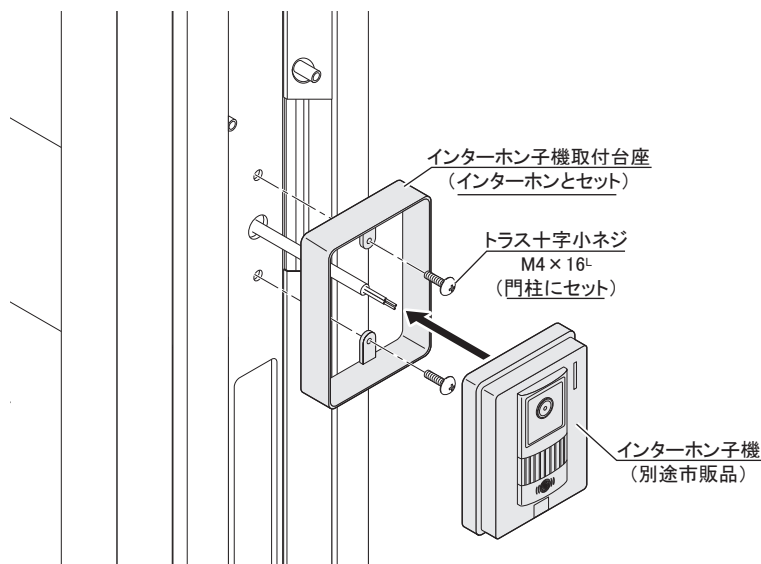


3 インターホン子機の取り付け(インターホン取付用のみ)

1. インターホン子機取付台座を門柱本体に取りつけてください。

ご注意: 台座の取付ネジは、門柱本体にセットしているものを使用してください。

2. インターホン子機に配線を結線して取りつけてください。

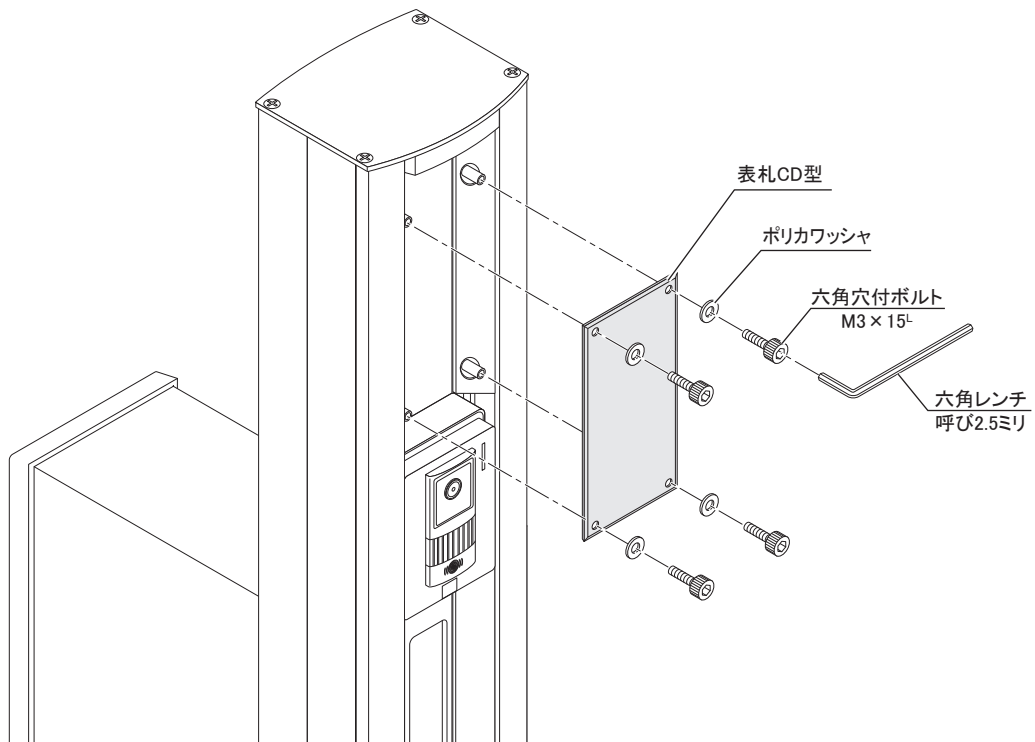


ご注意:

- 結線工事は必ず電気工事の有資格者が行ってください。
- 詳しくは、インターホンの説明書を参照してください。
- カメラレンズ角度調整レバー付きインターホン子機の場合、インターホンに同梱されている説明書を確認の上、カメラの写る範囲を確認し、カメラレンズの角度調整を必ず行ってください。

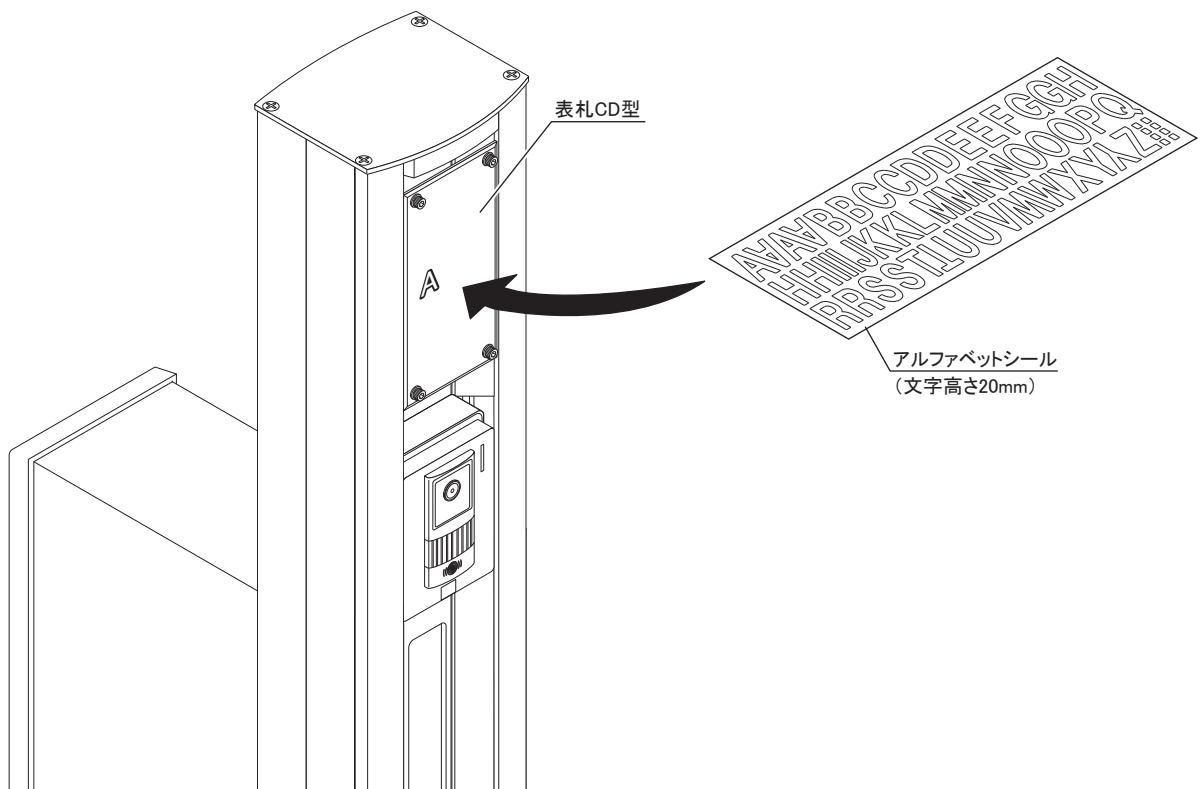
4 表札CD型の取り付け(表札CD型の場合)

1. 門柱にポリカワッシャと六角穴付ボルトで取りつけてください。



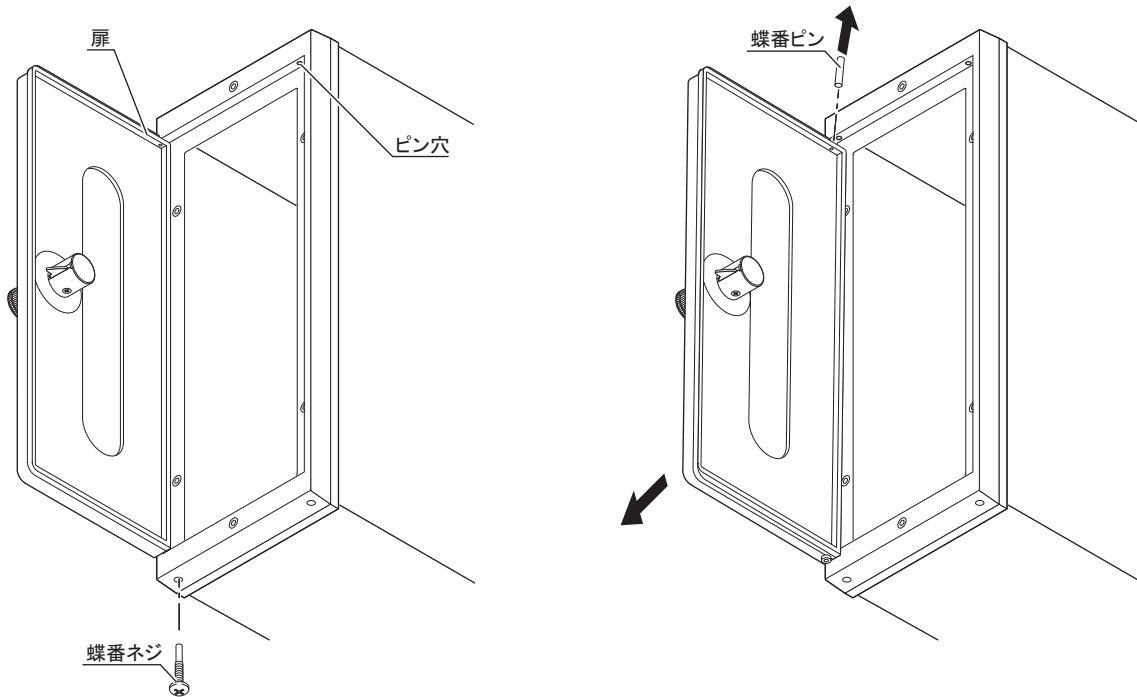
5 アルファベットシールの取り付け

1. 必要に応じてアルファベットシールを貼りつけてください。

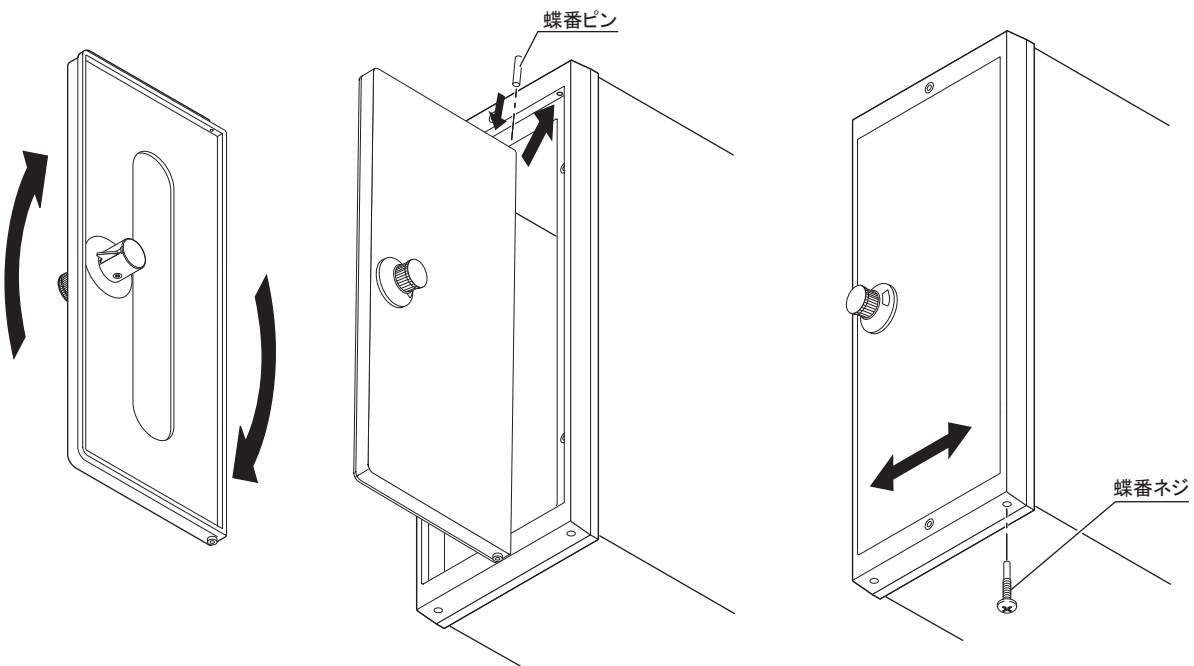


6 ポスト 取出口扉の左右勝手変更方法

1. 取出口下面の蝶番ネジをゆるめて抜いてください。
※蝶番ネジを紛失しないように注意してください。
2. 扉を斜めにして、取出口扉をゆっくりと斜め下方向へ取出口からはずしてください。
3. 上側の蝶番ピンを扉から抜いてください。
※蝶番ピンを紛失しないように注意してください。



4. 扉の上下を反転させてください。
5. 扉の上側に蝶番ピンを差し込んで、蝶番ピンを取出口の上側の穴に差し込んでください。
6. 扉を閉めた状態で扉の位置を左右に調整しながら、取出口下面の穴から蝶番ネジを差し込んで、締めつけてください。



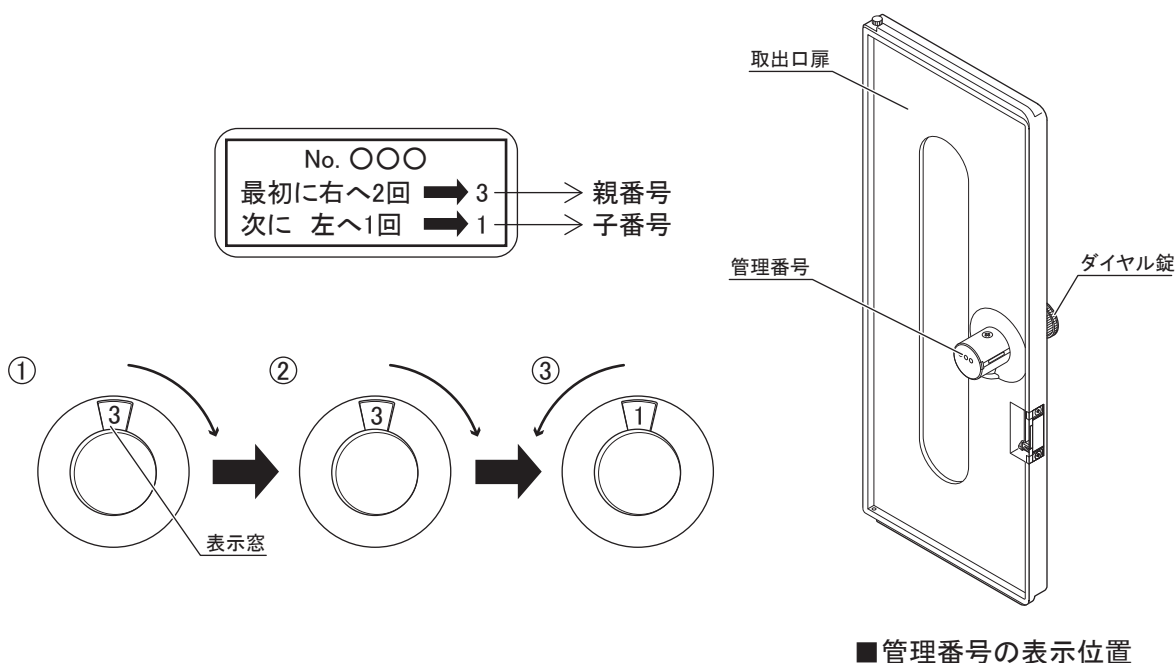
7 ダイヤル錠の操作方法

■使用上の注意事項

1. 本製品は簡易錠ですので、貴重品・重要書類・危険物・生物等の受取りや保管には適しておりません。お部屋の鍵も入れないでください。意図的な盗難やいたずらには対応できません。いかなる配達物・内容物であっても、本製品の故障の有無に関わらず盗難あるいは紛失・損傷・汚染した場合、その責任を負えませんのでご了承ください。

■開錠方法

1. ダイヤルの親番号を右(左)へ2回以上回して、親番号を表示窓に合わせます。
2. 次に、左(右)へ子番号まで回してください。子番号まで回すと開錠されます。
3. ツマミを手前に引くとフタが開きます。



*この図の番号は開錠の一例です。各番号は開錠番号シールを確認してください。

管理番号シール(1枚)、開錠番号シール(3枚)は、本書又は、家のわかりやすい場所へ貼って保管してください。

*機種によっては表示窓の位置が異なります。

■施錠方法



1. 施錠する場合は、ダイヤルを左右どちらかに1回転以上回すと施錠されます。

*1回転以上回さないと、子番号を合わせただけで開く場合があります。



お客様へ

井上定の製品をお買いあげいただきありがとうございます。末永くご愛用いただくために、下記の事項にご留意くださいますようお願いいたします。

安全に関する記号	記号の意味
 警告	取扱いを誤った場合に、使用者または第三者が、死亡または重傷を負う危険性のある状態が生じることが想定される場合
 注意	取扱いを誤った場合に、使用者または第三者が、軽傷を負うか、または物的損害が発生する危険性のある場合
お願い	取扱いを誤った場合に、製品の損傷または故障のおそれのある場合

警告

- ポストは郵便物や新聞等を受け入れるものです。その他の目的に使用しないでください。
- 製品をむやみに揺すったり、乗ったり、寄りかかったり、製品の上に重いものを載せたりしないでください。

1 施工上のご注意

注意

施工店様へ

- 製品の施工に関しては必ず『取付・取扱説明書』に従ってください。
また、施工完了後に『取付・取扱説明書』と、この『お客様へ』をお施主様にお渡しください。
- 電気配線をする場合は、必ず電気工事店へご依頼ください。
- 施工完了後は、開閉など可動部のチェックを行い不都合がないか確認してください。
- みだりに改造・変更をしないでください。

2 使用上のご注意

注意

施主様へ

- ポストは簡易錠ですので、貴重品・重要書類・危険物・生物等の受取りや保管には適しておりません。お部屋の鍵も入れないでください。意図的な盗難やいたずらには対応できません。いかなる配達物・内容物であっても、本製品の故障の有無に関わらず盗難あるいは紛失・損傷・汚染した場合、弊社はその責任を負えませんのでご了承ください。
- 投函物を取り出す際は手や指に注意してください。
- 取り出し側は、ブロックより飛び出しておりますのでご注意ください。頭や体等をぶつける恐れがあります。
- 投函口にむやみに手や棒を差し込まないでください。手をケガしたり、ポストが破損する恐れがあります。
- 投函物を取り出す際は、ウラブタを静かに開閉してください。破損の原因になります。
- 風雨の強い時、雨水が浸入する場合がありますのでご注意ください。郵便物が濡れるおそれがあります。
- ポスト前面に、ホース等で直接水をかけないでください。インターホンの故障原因となります。
- 電球、蛍光灯などの取り替え、及び配線などに触れる場合は、必ず電源を切って作業してください。感電の恐れがあります。
- 電球、蛍光灯、インターホンなどは取付・取扱説明書を参考のうえ、正規の物または同等の物をご使用ください。
- 長年ご使用いただくと、ボルトやネジ類がゆるむことがありますので、定期的に締め直してください。

3 お手入れ方法

お願い

施主様へ

- あやまってキズをつけた場合、補修塗料で補修してください。放置すると腐食の原因になります。
- お手入れは中性洗剤を使用してください。シンナー・ベンジン等の石油系溶剤は絶対ご使用にならないでください。

4 修理サービス

- 製品に異常が生じた時はただちに使用を中止し、お取付の施工店にご相談ください。
- 修理を依頼されるとき、下記内容についてお知らせください。故障の状況、製品名、施工日、ご氏名、ご住所、電話番号、道順。
- 改良のため予告なしに製品の一部を変更することがありますのでご了承ください。

